

第2日 1月30日(土) 3部

16 はじめてのSDGs部会	部会テーマ	「知る」、「考える」からはじめる意識改革	
内 容	新学習指導要領に示された「持続可能な社会」の実現に向けて、子どもたちの視野を広げるきっかけをつくっているのがSDGsである。社会の課題とSDGsとのつながりを学び、私たちが「持続可能な社会」を実現するために行動できることを考える。		
企画・会場係	総合教育センター	興野 寛久	記 録 係 総合教育センター 永島 寿一
受 付 係	総合教育センター	長野 岳水	機 器 係 総合教育センター 糺谷 隆雄
機 器 係	総合教育センター	大越 真二	

発表①**共につくる私たちの未来**

～SDGsから「持続可能な社会の作り手」への一歩を～

JICA筑波 国際協力推進員(JICA栃木デスク) 熊倉百合子

「SDGsって何だろう?」。はじめて学ぼうとする方のために、SDGsの理念、17のゴールと169のターゲット、日本や県内の取組、JICAと学校との連携事例など、SDGsでつながる世界について説明する。

発表②**SDGsの理念をどのように授業に生かすか**

～ナマケモノからはじめるSDGs～

総合教育センター研究調査部 興野 寛久

よりよい未来を築くためにできた目標がSDGsであり、意識をちょっと変えるだけで、SDGsの実現に向けた行動は、誰でも簡単にはじめられることを、授業でも活用できるワークショップを通して説明する。